

日本共産党 和歌山市公議員

# ひめだ高宏ニュース

No. 900

12.3.7

## 2月定例市議会報告

雨のあとは、グッと暖かくなつたようです。基本的に服装も冬のままなので、よけいに暖かいのカ月。季節の変わりめです。みなさん健康にご注意ください。本号は、私、ひめだの一般質問の内容です。

## イノシシ駆除は市の責任で

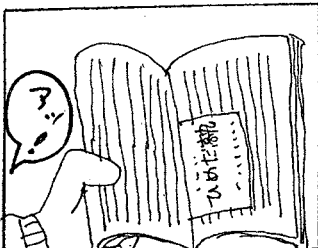
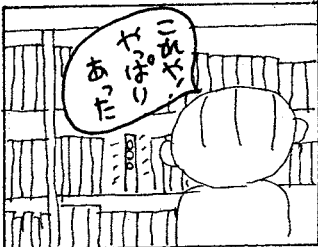
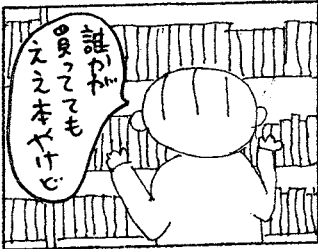
質問の1つめは、イノシシの駆除についてです。12月議会では、広原公民館で開かれたイノシシ対策学習会で出された意見や要望(防護柵設置やイノシシ捕獲報償金の増額やイノブツ繁殖の責任問題)について質問しました。12月に三葛集会所で開かれたイノシシ学習会では、広原と同様に農作物の被害について意見が出され、市からは畑の管理や防護柵の設置などが説明されました。しかし、子どもや女性が住

宅地の道路でイノシシと遭遇して危険を感じると、小中学生を持つ保護者の方が市になんとかしてほしいと出された要望については、山際の草刈りをする(ことや豊地に囲いをつくる、ミカンなどの作物をそのまま捨て置かないなど農家対象の対策に終始したため、農家でない住民と話が噛み合いませんでした。私は、施政方針にイノシシの捕獲をあげている市長にその思いをたずねました。当局に町なかのイノシシ対策に責任を持つ部署の必要性やイノシシの捕獲は、市の責任で行うべきだと提案しました。

## フリーの人々



683



## 消費税増税論のウツリ



【ウツリ】ヨーロッパの社会保障は高い消費税率に支えられている。

【ホント】社会保障財源に占める消費税の割合は日本もヨーロッパもほぼ同じ。

ヨーロッパの消費税(付加価値税)率が20%前後であることをとらえて「ヨーロッパはみみの社会保障を実現するためには、消費税率を引き上げなければならぬ」といつてまわる人たちがいます。消費税率はドイツ19%、イギリス20%、スウェーデンにいたっては25%です。日本の5%より高い数字です。

しかし、税収に占める消費税の割合をみると、日本の29.3%に対し、イギリスは36.2%、ドイツは46.4%、スウェーデンでは37.4%。税率ほど差はあ

りません。ヨーロッパでは消費税の非課税品目やゼロ税率、軽減税率などがあるからです。イギリスは食料品や書籍、国内旅客輸送、医薬品などに消費税はかかりません。フランスやドイツなどでも食料品などは軽減税率が適用されます。

日本の消費税にはゼロ税率や軽減税率がなく食料品など生活必需品にもかかる世界でも過酷な税制です。ヨーロッパ各国と日本の社会保障財源を比較すると、消費税の割合はイギリス10.9%、ドイツ10.8%、フランス5.5%、スウェーデン13.2%などです。日本の8.6%とあまり変わりありません。むしろ自立するのは日本の専業主婦除料の低さです。大企業・大資産家に応分の負担を求め、こそ、社会保障を充実させることができます。

(2月9日付日刊赤旗)

消費税増税論のウツリ

若者・高齢者  
生活困窮者

# 市の雇用対策拡充を

質問の2つめは、雇用対策についてです。  
若い人や女性の2人に、人が非正規雇用だと言われ、地域を回る中で、かまうかまわないという悩みをよく聞きます。正規で働けないのは若い人に限りません。中高年に限ると、非正規でさえ働けないという方も大勢いるわけです。

24時間営業のコンビニのアルバイトでも週に何回か、日何時間かというように細切れでしか雇ってもらえないと何人もの方から聞きました。市政が市民のくらしを守る立場で頑張っしてほしいと、私は雇用問題について市の取り組みを質問しました。

よかったと思える雇用対策として何が必要かと市長にたずねました。  
当局には、若者、生活困窮者、高齢者、障害者の雇用対策として、市が実施していることとその評価を質問しました。  
東京都足立区の「若者正社員就職プログラム」という取り組みを紹介し、他都市の先進事例を取り入れることや生活困窮者や高齢者の仕事作りを提議しました。

## こんにちは 日本共産党



日本共産党が2月に発表した「消費税大増税ストップ! 社会保障充実、財政危機打開の提言」をもつて経済団体や「しんぶん赤旗」読者、後援会

員の方々に訪問しています。政府が消費税増税をもちだす理由は、自民党政治の時代から「持続可能な社会保障の制度をつくるため」とされてきました。  
これに対し、消費税に頼らず国民が安心できる社会保障をつくって、同時に国と地方の財政危機を解決して、というのがある。



くにしげ 秀明 (衆院1区)

この「提言」です。私は、庶民を苦しめる増税にやらない道を探求することこそ、政治家の値打ちがあると思います。おたずねした際には、ご意見をお聞かせください。

## 足立区の若者雇用対策とは

日本共産党発行の「議会と自治体」(11年/月号)に東京都足立区の若者雇用対策の概要が紹介されています。  
足立区が10年度から国の緊急雇用対策を活用して、正社員をめざす若者を対象に、社会人の基礎力向上や面接対策などの集中セミナー(3日間)と合同企業面接会(1日)をセットにして無料で受講できる「就職力アップ」企業面接「集

中プログラム」を実施しています。「本気で正社員を目指す、若者正社員就職サポートプログラム」は、大学や高校を卒業してから10年以内の人を対象に2カ月の研修後、企業との面接を受け1〜3月まで派遣社員として働きます。企業と合意すれば、正社員雇用に切り替わります。事業は委託した専門業者が行い、期間中は同社が契約社員として雇用することです。

孫文熊楠の再会地標示  
記念のつどい

ロンドンで出会い、親密な交友を重むた  
中国の孫文と和歌山の南方熊楠

1901年2月14日  
和歌山の清見町で  
再会す

2012年  
3月25日(日) 13時(開場12時30分)  
和歌山の清見町 アート・キューブ (TEL.073-445-1188)

入場無料

主催 日本中国友好協会和歌山県連合会(和歌山市) 和歌山県320 教育会館内)  
後援 和歌山県 和歌山市 和歌山県立総合文化センター 和歌山県立美術館  
連絡先 日本中国友好協会和歌山県連合会 (和歌山市) Tel.073-424-6531 和歌山県 和歌山市 Tel.073-445-5577